

A photograph of three children running on a wooden pier. In the foreground, a boy in a brown shirt and red shorts runs towards the camera with a joyful expression. To his left, a girl in a white t-shirt and blue pants runs. In the background, another child is visible. The pier is bordered by a black metal railing, and a canal with water is visible behind it. In the distance, there are modern buildings and greenery under a clear sky.

「海の生き物」の 棲み処（すみか）づくり調査

運河を美しくする会
東京都港湾局（共同調査）

第8回運河と水辺の写真フェア東京都知事賞受賞作品

運河を美しくする会 の紹介

運河を美しくする会

<http://www.tokyowaterfront.jp>

芝浦・港南・天王洲地域に所在する民間企業13社と法人2団体によるボランティアの会（代表幹事会社：東京ガス）。これらの地域の運河及びその周辺をきれいに、より魅力的な場所にするために平成2年に設立。平成16年12月、国土交通省平成16年度「手づくり郷土賞（地域活動部門）」で、国土交通大臣表彰を受賞。

会員企業・団体

東京ガス

東芝

清水建設

五十嵐冷蔵

関電工

寺田倉庫

博報堂

シーライン東京

ヤナセ

乃村工藝社

エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ

東京コカ・コーラボトリング

東京倉庫運輸

港湾空間高度化環境研究センター

芝浦工業大学

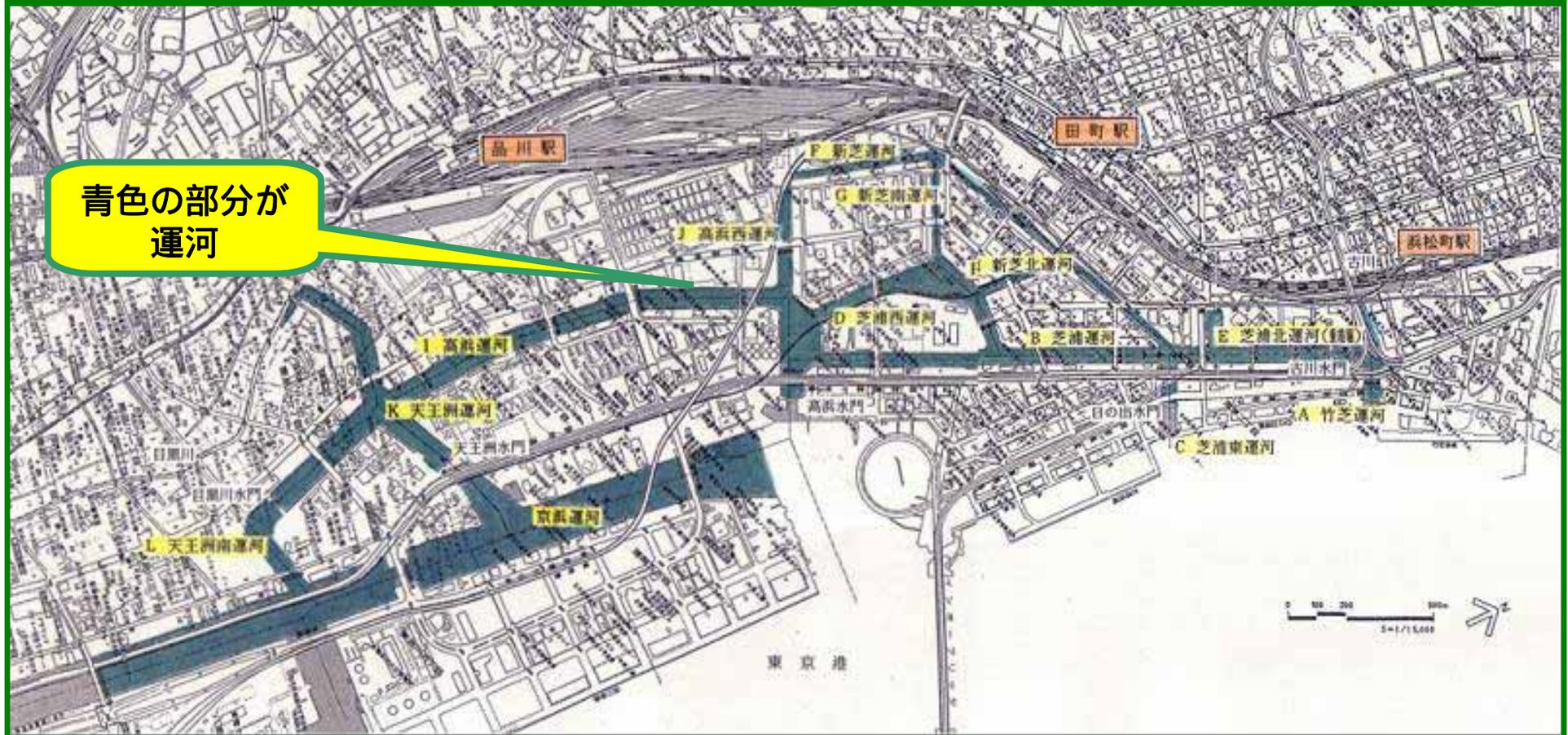


活動エリア

東京都港区・品川区の
13の運河とその周辺地域



青色の部分が
運河



「海の生き物」の
棲み処（すみか）づくり
調査の報告

1. 取組のポイント

学識経験者、専門家、芝浦運河ルネッサンス協議会、地元企業、NPO、関係行政等の**多様な主体の協働**により

都市部の環境特性を踏まえた「水辺の生き物」の生育環境の検討

護岸改修整備計画に対し、「自然と触れ合える場」の設置の検討

整備及び管理面において、公民が連携できる取り組み手法の検討

を実施した

2. 取組の概要

水域の生物と人間の関係維持を強めていくために、接近しやすく、より親しむことのできる場を模索することを目的に、公民が積極的に参加できる「水辺の生き物」の生育環境との関わり方などについて東京都港湾局と共同で調査した。

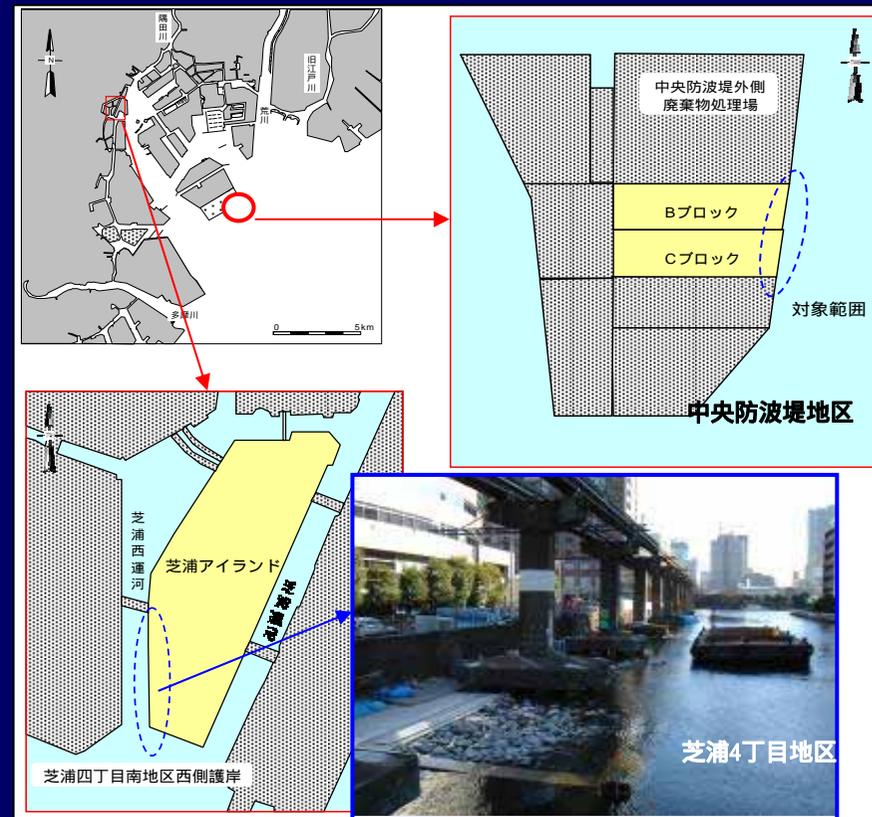


図1 対象地域位置図

2. 取組の概要

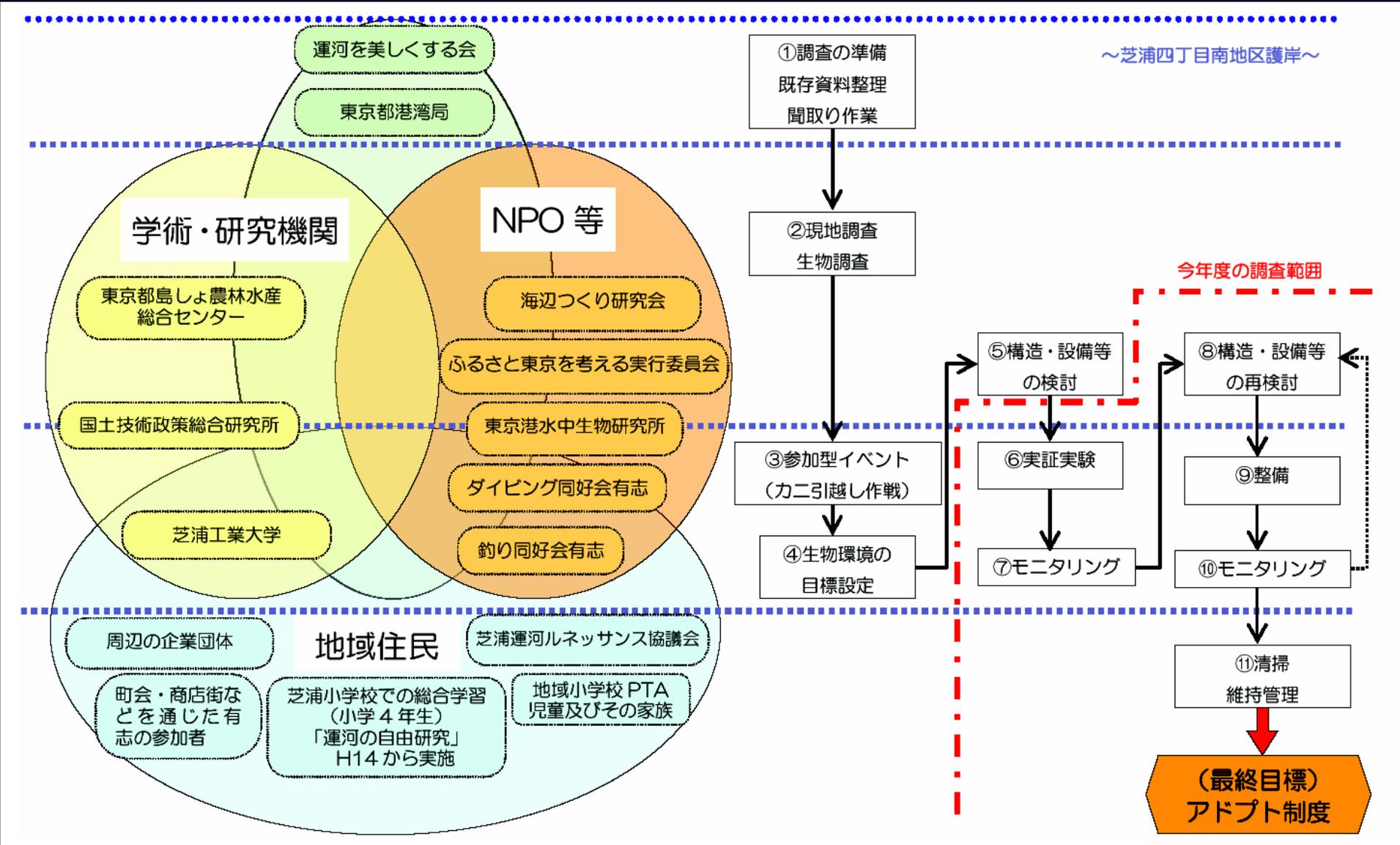


図2 「海の生き物」の棲み処づくりの取り組みイメージ

3 . 活動の詳細

(1)取組内容

芝浦四丁目南地区西側
護岸前面海域

- ・事務局打合せ(7回開催)
 - ・企画会議(4回開催)
 - ・事例見学(1回開催)
 - ・イベント(カニ引越し作戦)
- 中央防波沖(「海の森」(仮称)周辺)
- ・アンケート調査

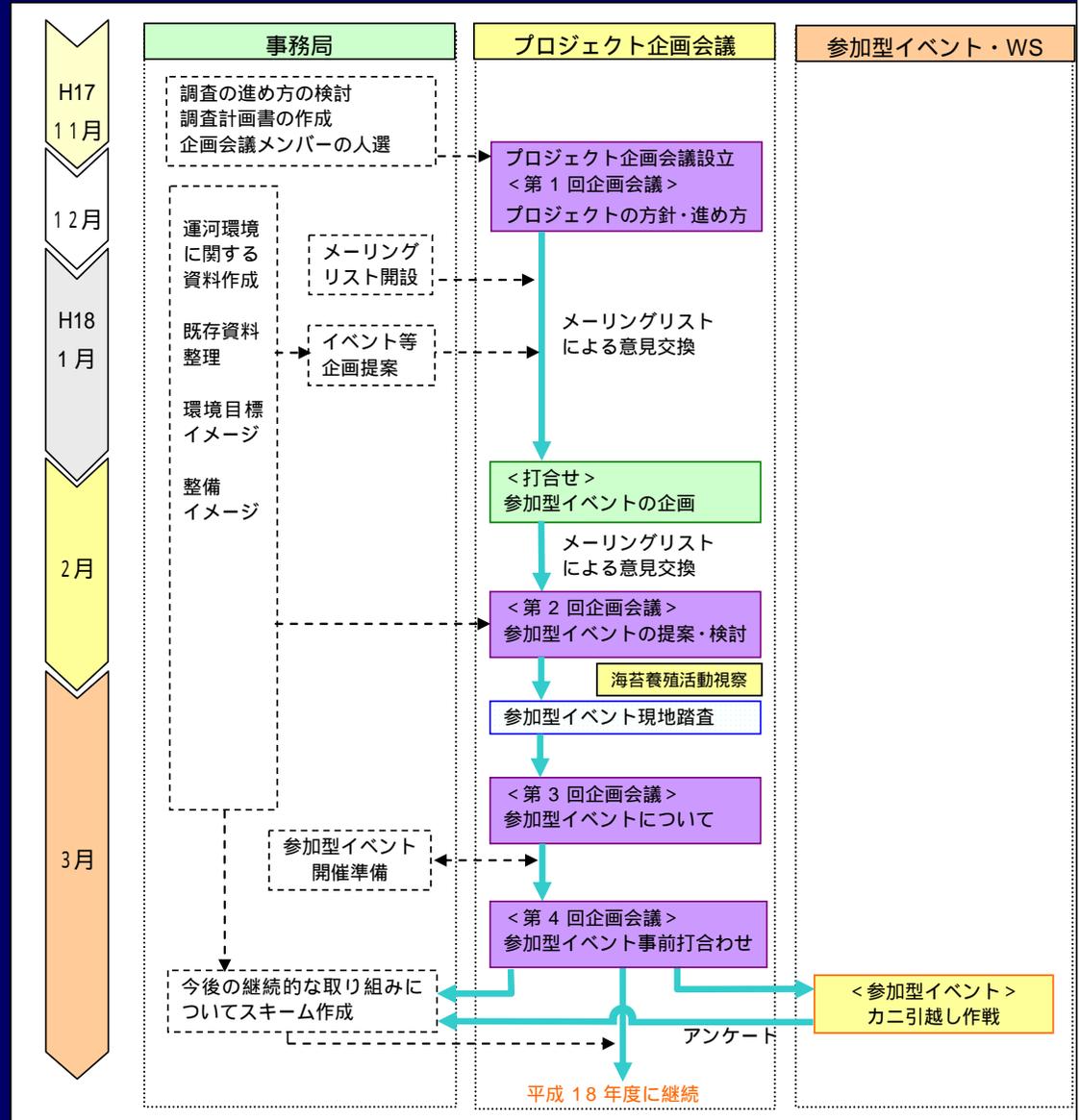


図3 検討フロー

イベント(カニ引越し作戦)

子ども50名
大人39名が参加

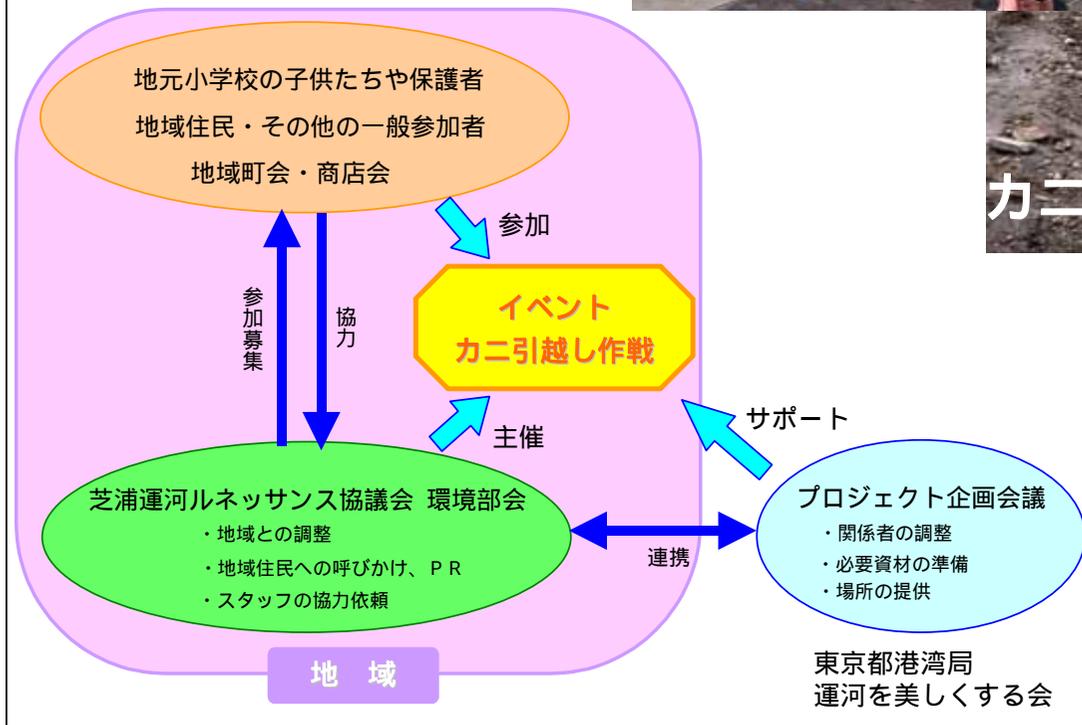


図4 カニ引越し作戦実施体制

図5 カニ引越し作戦の状況

3 . 活動の詳細

(2)まちづくりへの効果

人的ネットワークの構築

合意形成を図るための下地づくり

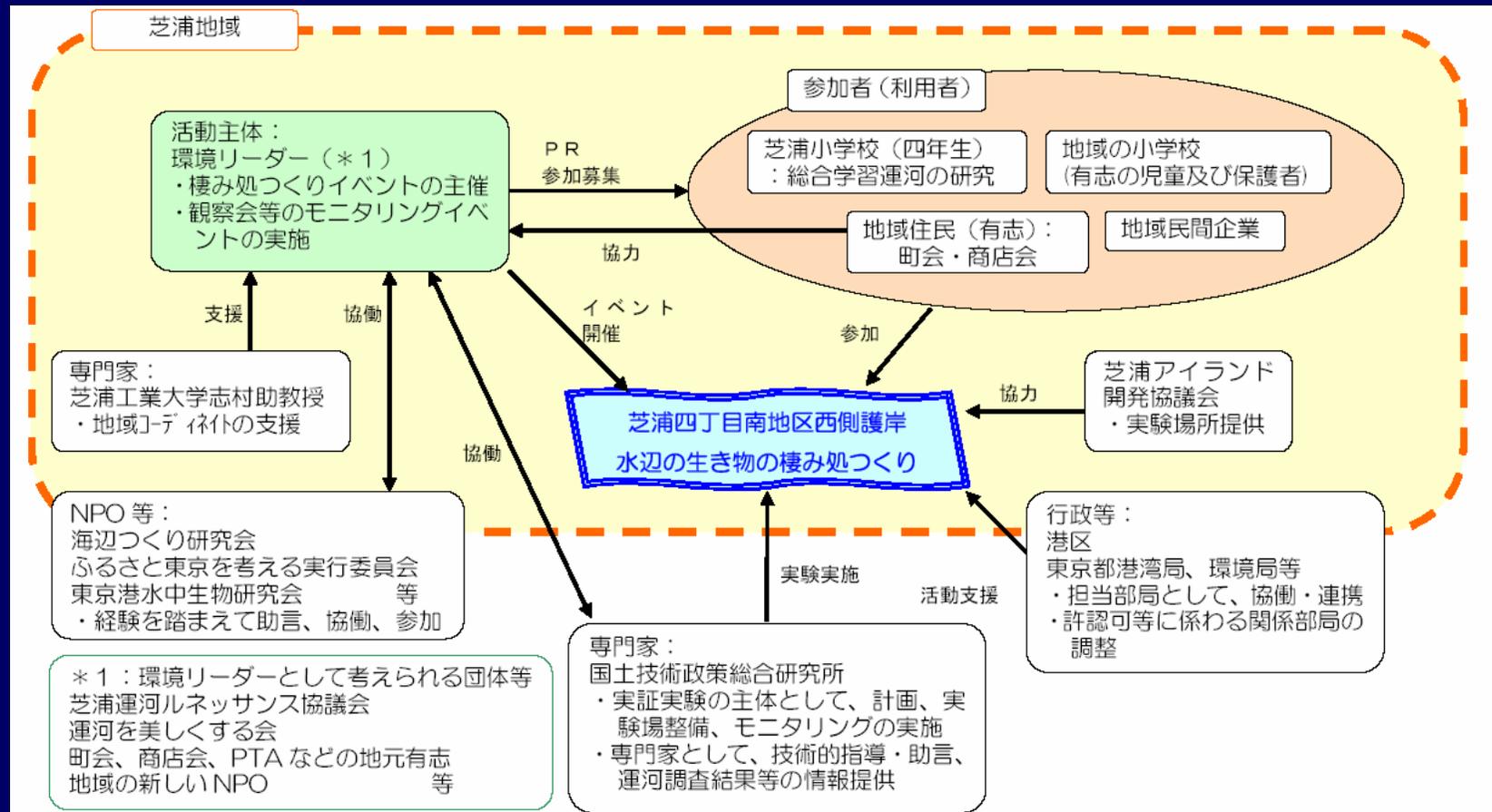


図6 各主体の想定される役割分担（案）

3 . 活動の詳細

(2)まちづくりへの効果

継続性、発展性の確認

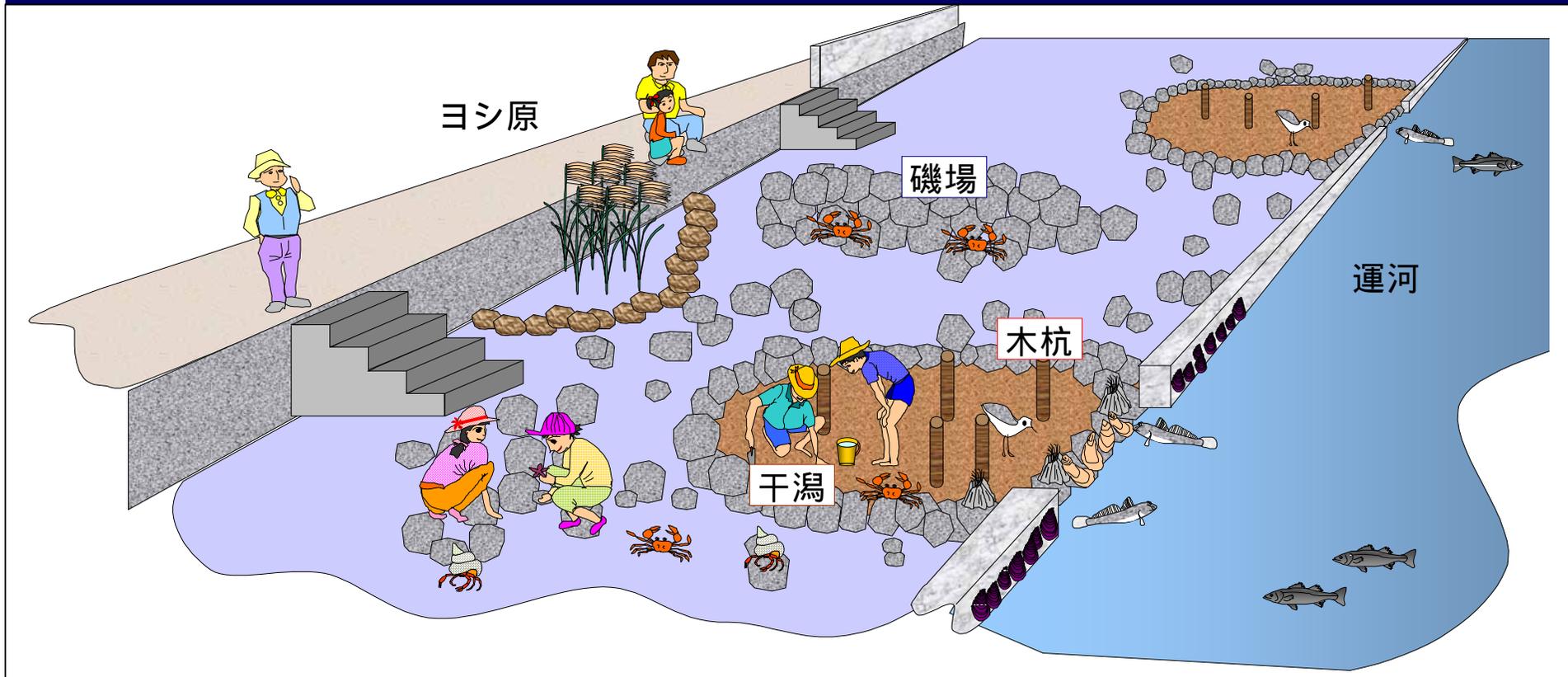


図7 市民ニーズを基にした整備イメージ(案)

4 . 本調査の実施課程で 顕在化した課題など

市民のニーズである自然体験活動の場、機会の提供。
地域で運河について考え、継続的に活動するための
「カニ」以外の興味あるテーマ、題材の準備とそのP
R。

上記の課題を対応し継続的、発展的に活動するための
活動主体、リーダーの育成。

活動にあたっては、様々な経費、活動資金が必要とな
るが、誰が、どのように負担するか（参加者負担、行
政の補助など）。

モデル調査後の展開

カニ引越し作戦 - 放流会

[芝浦運河ルネッサンス協議会・東京都港湾局・
運河を美しくする会]

- ・ 芝浦運河沿いで開催されたザコ市と連携
- ・ ザコ市会場と放流会会場を結ぶクルーズ船の乗船により芝浦の街を運河から見学してもらった
- ・ 子ども75名、大人57名が参加



クルーズ船



放流の様子

協力スタッフ



参加者



カニの配布

図8 カニ引越し作戦 - 放流会の様子

モデル調査後の展開

運河の生き物の棲み処づくり調査[国総研]

国総研が東京都港湾局との共同研究としてカニを放流した護岸における生き物の棲み処づくり（潮溜まり、砂干潟）の基礎研究を鹿島建設の協力を得て実施。

芝浦運河 海の顔・川の顔調査[国総研]

国総研が芝浦運河ルネッサンス協議会、NPO海塾、鹿島・池田建設JV、東京都港湾局等の協力のもと、芝浦周辺の運河の水質調査を実施し、運河の流れ、水温、塩分の分布状況などについて把握した。



これらの実験、調査の内容・成果については、住民への説明会等を通して還元され、実験への参加を呼びかけていく予定。

モデル調査後の展開

運河の生き物の観察会 [運河を美しくする会]

- ・ 運河を美しくする会が芝浦小学校の夏講座を実施
- ・ 運河の生き物の棲み処づくり調査の追跡調査の実施状況を見学
- ・ 潮溜まりにいた生き物をみて、触れる運河の生き物の観察会

参加児童は、きたないと思っていた運河に豊かな自然があることを感じ、驚き、そして喜んでいる様子



図9 運河の生き物について説明を受け観察する児童たち



「海の生き物」の 棲み処（すみか）づくり調査



おわり

全写真とも運河と水辺の写真フェア優秀作品